

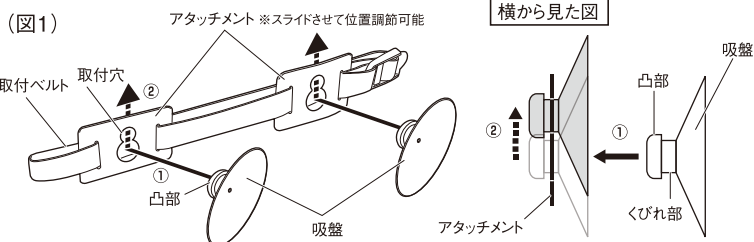
U-A12 ラゲッジポケット 取扱説明書

※本製品の取り付け・取りはずし・使用は、必ず安全な場所に停車して行ってください。

リアクォーターガラスへの取付方法

※必ずリアクォーターガラスの内側から取り付けてください。
※取付作業は常温下で行なってください。炎天下や低温時(10℃以下)には行わないでください。

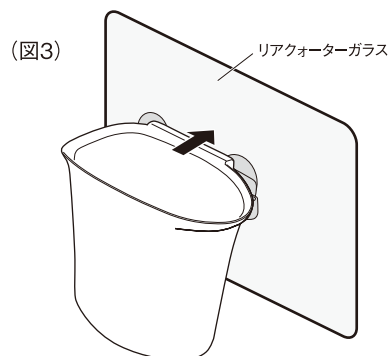
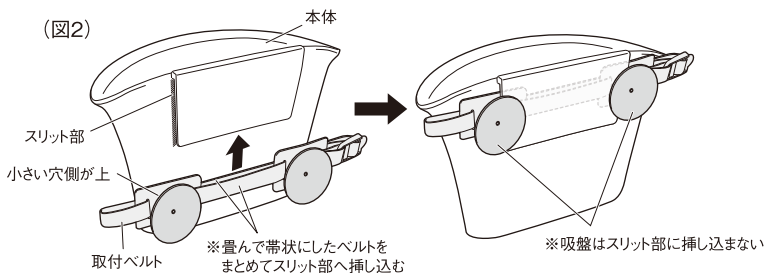
- 1 付属の取付ベルトのアタッチメントに吸盤を取り付けます(2箇所)。図1のようにアタッチメントの取付穴に吸盤の凸部を挿し込んでください。



①吸盤のくびれ部まで取付穴の大きい穴側に入れる。②吸盤のくびれ部が固定されるように小さい穴側に上げて挿し込む。

- 2 吸盤を取り付けた取付ベルトを畳んで帯状にし、本体のスリット部へ挿し込みます。(図2)

※吸盤(アタッチメント)の位置や取付ベルトの長さは調節できます。下記の「取付ベルト調節方法」を確認してください。(図1)(図4)
※アタッチメントの取付穴の小さい穴側が上になる向きでスリット部へ挿し込んでください。(図1)



- 3 取付場所を決め、取付場所の汚れ・ホコリ・ゴミ・油・ワックス・撥水剤等をよく拭き取ります。(脱脂作業)

⚠ 注意
・本製品が内装に干渉しないスペースで、なるべく平らな視界の妨げにならない場所へ取り付けてください。

- 4 吸盤を取付場所にしっかり押し付けます。(図3)

※吸盤の内側に少量の水を付けると、よく吸着します。
※吸盤がすべりやすい場合は、吸盤の内面に極少量の中性洗剤を塗ると水や空気が入りにくくなり、効果があります。

⚠ 注意
・吸盤にゴミやホコリ等を付けたりしないように注意してください。
・吸盤がしっかりと吸着しない場合は使用を中止してください。
・リアクォーターガラスにフィルム等を貼り付けている場合は、吸盤を取りはずす際にフィルムがはがれるおそれがあります。

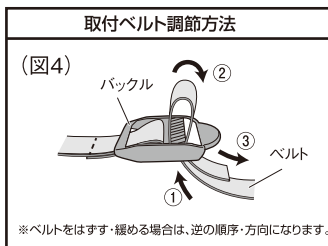
吸盤の吸着力が弱まった場合

吸盤をアタッチメントからはずし、60~70℃位のお湯の中に入れ、5~6分程度浸してください。吸着力が元に戻ります。

⚠ 注意
・お湯を使用する際、火傷に注意してください。

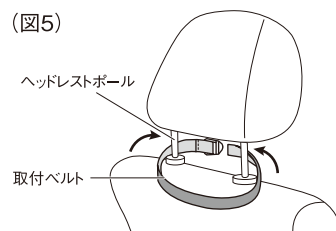
ヘッドレストポールへの取付方法

- 1 取付ベルトのバックルからベルトをはずし(図4)、2つのアタッチメントをスライドさせて取りはずします。

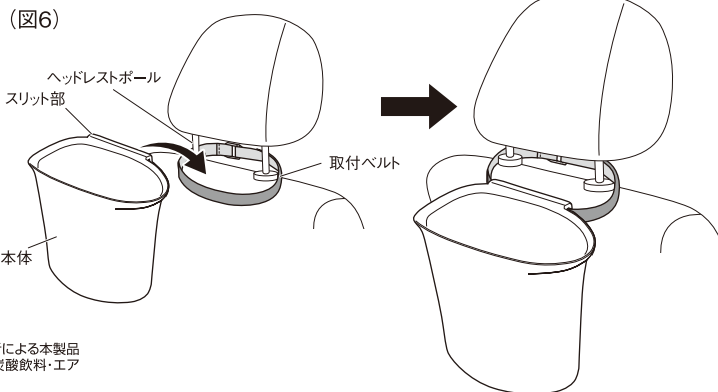


※ベルトをはずす・緩める場合は、逆の順序・方向になります。

- 2 取付ベルトをヘッドレストポールにまわし(図5)、バックルに再度ベルトを取り付け、好みの長さに調節します。(図4)



- 3 本体のスリット部を取付ベルトに引っ掛けます。(図2・図6)



お手入れ方法

・本製品が汚れた場合は、水を含ませて固く絞った布で拭いてください。

⚠ 注意
・ベンジン・シンナー・アルコール・塩素系の溶剤類を使用してお手入れはおやめください。

⚠ 警告
ご使用前に必ずお読みください。

●運転操作やエアバッグ作動の妨げにならない場所に設置してください。●走行中の運転者による本製品の使用はおやめください。●ライター・危険物を入れたりしないでください。●未開封の炭酸飲料・エアゾール製品等を入れないでください。

⚠ 注意
ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●開口部より大きなものは入れないでください。●直射日光の当たる場所、高温になる場所へは設置しないでください。●走行状況や悪路・段差等の路上環境により、本製品が傾いたり、脱落したり、中身が飛び出したりする場合があります。●飲料容器は必ず中身を空にして入れてください。●本製品に無理な力を加えたり、強く引っ張ったりしないでください。●製品の特性上、糸が出てくる場合がありますが、無理に引っ張らず、はさみ等で切ってください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。



植屋ヤック株式会社

〒444-8516 愛知県岡崎市白名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL <https://www.yacjp.co.jp>

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30~12:00/13:00~17:30